

## 「ベトナムドクちゃんのこと覚えていますか？」～中村梧郎写真展 9月30日(日) 仙台市福祉プラザ



半世紀前のベトナム戦争で大量にまかれた猛毒のダイオキシンを含む「枯葉剤」は、森や田畑を破壊しただけでなく、300万人が健康被害を受けました。ベトナムの兵士や民衆はもとより、アメリカや韓国の兵士たちもガンなどに苦しみ、さらに親から子、子から孫へと世代を越えて被害が続いています。中村さんは1970年から現在に至るまでベトナム戦争取材し、枯葉剤の人体被害を追いつけています。1日だけの写真展でしたが、130名が来場されました。スクリーンに写真や貴重なデータを映し出しながらの中村さんによるギャラリートークでは、被害の様子だけでなく、化学兵器は核兵器と同様に即時全面禁止にしなければならないことや、原子力発電所を保持することの危険性など、日頃なかなか知り得ないことを知る機会となりました。たった一つのたいせつな地球を守るためできることから行動しなければと痛感しました。著書「新版/母は枯葉剤を浴びた」40冊も完売しました。

## せんだい地球フェスタ 2018 9月17日(月・祝)

今年のテーマは「文化を越えて、国境を越えて、私たちはひとつ」。市民の国際交流、国際協力、多文化共生などの国際活動を紹介し、さまざまな出会いと学びの場を提供するイベントです。仙台国際センターを会場に、58団体が出展し、来場者は8,100名でした。ユニセフのブースでは、「ガチャボン de 100円募金」「ユニセフクイズ～子ども用&大人用」「SDGsの花を咲かそう～持続可能な開発目標に対し自分のできることを宣言～シール投票」などで400名を超える方に活動を紹介しました。ユニセフ・マークの顔ハメ写真も大好評で、多くのお客様に楽しんでいただけました。15,180円の募金協力がありました。ありがとうございました。



## 出前授業 9月3日(月) 3時間目と4時間目

名取市立増田小学校6年生187名といっしょに、世界の子どものことや、ユニセフの活動について学ぶ時間を持ちました。子どものための「SDGsクイズ」挑戦や、栄養不良が命を失う原因であること、戦争や地雷のこわさも伝えることができました。



## UNICafe～気軽なユニセフ入門講座

10月6日(土)みやぎ生協文化会館ウィズを会場に開催し、15名が参加しました。日本ユニセフ協会大使の長谷部誠さんが訪れたエチオピアでの「ワクチンを届ける」活動をビデオで見ました。「世界に広めようSDGs」のビデオもわかりやすく、地球を守ること、未来の子どもたちを守ることの大切さを学ぶ時間となりました。



## ◆◆◆ 第40回 ハンド・イン・ハンド 参加者募集 ◆◆◆

『手に手をとって』を意味するハンド・イン・ハンド。1979年に始まり、今年で40回目を迎えます。一人ひとりの力が日本中に広がり、大きな力となります。世界の子どもたちへ笑顔と届けましょう。

開催日 12月23日(日) 11:00～12:30 開催場所 仙台市青葉区一番町で2箇所

小学生以上の参加を募ります(小学生は保護者同伴で)

©UNICEF/UN0160503/Soares

